

日本共産党

個人質問 三輪 秀一 個人質問 浜 正幸

子どもたちに最良の中学校給食を！  
経済、教育、環境施策の推進は、市民の願いで

―市民サービスに込める  
適正な職員配置を(浜)―  
問 生活保護のケースワーカーについては六十七人が不足。保育所保育士、給食調理員の非正規雇用。国保の納付相談部門の体制不足。害虫駆除にあたる防疫事務所や土木事務所の体制不足など、各部署で法や基準が守れず、市民サービスに支障が起きている。職員削減計画を見直すべき。  
経営企画部長 職員の配置体制が厳しい状況にあることは認識している。事務事業の課題等の把握に努めながら財政状況も踏まえ、職員数の適正管理に努めていきたい。

果たしてきた環境保全公社を、外郭団体等統廃合方針で解散するとしている。その合理的な理由も示されず、説明責任が果たされていない。大型ごみ収集などの市民サービス業務は今後どう対応するのか。  
経営企画部長 統廃合に係る諸課題を解決する最善の手法として、公園協会を存続法人とし、環境保全公社を解散する統廃合について協議を踏まえ決定したものを、子どもたちに最良の

べきだが見解はどうか。  
学校管理部長 中学校の現場調査を行い状況把握はしているが、自校方式での整備を目的とした調査は実施していない。中学校給食を実施する場合、教育環境への影響も配慮しつつ、最小の経費で効果的かつ恒久的に実施できる形態を検討している。  
―中小企業振興基本条例制定へ連携と協働を(秋月)―

問 厳しい経済情勢のもとで、都市計画、教育、建設など行政内部で認識を共有し、中小企業振興を行政の柱に位置づけて市民との協働の取り組みをしていくことが重要。どう考えるか。  
経済部長 中小企業振興に  
―再生可能エネルギーの  
施設拡充を(三輪)―

問 市役所、市民及び事業者による中小企業振興が市政の重要課題として認識されることになり、より一層総  
ては市民、事業者、学識経験者などからなる検討委員会でも様々な意見を頂戴するとともに、地域懇談会も開催していきたい。  
―小学校の暑さ対策は  
待たなし。エアコン  
設置の計画を(秋月)―

問 学校施設老朽化による危険個所の改善とともに、小学校普通教室の暑さ対策は待たなしの課題。ドライ型ミストでは不十分。保護者と児童へのアンケートでも七十八％がエアコン設置を求めている。早急に計画を立てるべきだがどうか。  
教育総務部長 普通教室への空調設備が効果的だと認識しているが、設置費用、ランニングコスト等財源の問題や今日的なエネルギー需給の問題もあり早急な整備は困難。対策としてドライ型ミストを計画的に導入していきたい。

―環境保全公社は  
存続すべき(浜)―  
問 ごみ収集や、し尿収集など市の清掃業務で役割を

問 調理解置可能な中学校が党市議団の視察でも確認できた。市教委は給食調理場を設置できる中学校はいくつあると調査し把握しているのか。一番良い方式である自校調理が可能である中学校はその実施を図る

問 厳しい経済情勢のもとで、都市計画、教育、建設など行政内部で認識を共有し、中小企業振興を行政の柱に位置づけて市民との協働の取り組みをしていくことが重要。どう考えるか。  
経済部長 中小企業振興に  
―再生可能エネルギーの  
施設拡充を(三輪)―

問 市役所、市民及び事業者による中小企業振興が市政の重要課題として認識されることになり、より一層総  
ては市民、事業者、学識経験者などからなる検討委員会でも様々な意見を頂戴するとともに、地域懇談会も開催していきたい。  
―小学校の暑さ対策は  
待たなし。エアコン  
設置の計画を(秋月)―

問 学校施設老朽化による危険個所の改善とともに、小学校普通教室の暑さ対策は待たなしの課題。ドライ型ミストでは不十分。保護者と児童へのアンケートでも七十八％がエアコン設置を求めている。早急に計画を立てるべきだがどうか。  
教育総務部長 普通教室への空調設備が効果的だと認識しているが、設置費用、ランニングコスト等財源の問題や今日的なエネルギー需給の問題もあり早急な整備は困難。対策としてドライ型ミストを計画的に導入していきたい。

問 市役所、市民及び事業者による中小企業振興が市政の重要課題として認識されることになり、より一層総  
ては市民、事業者、学識経験者などからなる検討委員会でも様々な意見を頂戴するとともに、地域懇談会も開催していきたい。  
―小学校の暑さ対策は  
待たなし。エアコン  
設置の計画を(秋月)―

自由民主党

個人質問 岡 修一郎

現行の診療所を活用し小児医療の強化を！  
保育所未利用児への支援策を検討せよ！

―不活化ポリオ  
ワクチンの導入―  
問 ポリオワクチンが国の認可を受け、これまでの生ワクチンから、より安全性の高い不活化ワクチンへと切りかえられることになった。本市では九月一日から接種できるのか。  
健康部長 九月一日より円滑実施できるよう調整する。

不妊手術などを行うことは飼い主の義務ではないのか。  
健康部長 これまでも室内飼育など適正飼養の啓発に努めてきたが、本助成制度により不妊手術を一層推進することで解決を図りたい。  
―生活保護制度適正化―

問 現行の生活保護制度への矛盾を多くの方が感じている。制度は維持するべきものであるが、本助成制度とする人が困らないようにするためにも、まず適正化が必要と考えるがどうか。  
理事 適正化推進本部でも不正受給に対し毅然と対応するなどの方針を確認しており、今後適正化への取り

シリアイマネジメントの考え方を導入し、一定の解決を図りたい。  
―家庭育児への助成―  
問 保育所待機児童に一定の補助事業を行い、保育所の申込数を抑える施策を検討する時期にきている。待機児童が多い〇歳から二歳の保育所未利用児には各種クーポンなどのパウチャーを実施して育児負担の軽減を行えば、保護者は勤務時間を短縮し、保育所を頼らず育児を行うことができ、また親と子のふれあいの時間も確保できる。このような具体的な支援策の検討をすべきと考えるがどうか。  
子どもすこやか部長 〇歳から二歳の在宅における育児、子育て相談や一時預かり、子育て支援センターやつどいの広場事業などを更に展開し子育て支援の充実

を図り、家庭での育児負担軽減の施策を検討する。  
―職員組合事務所問題―  
問 社会福祉団体からは使用料金を遡って徴収しているにも関わらず、市民利益に直接関係のない職員労働組合が家賃も払わないことが許されない。事務所の明け渡し、もしくは家賃徴収を求めたい。  
財務部長 今日的な状況から無償で使用許可することにはならないと考える。平成二十五年度には有償とす

る手続きを進める。  
―市民会館建て替え―  
問 施設整備は基本的には民間企業に企画を出し合ってもらい、街づくりに最も寄与し、かつ財政負担が最もかからない方法で行うべきである。どのような手法を検討しているのか。  
経営企画部長 持続可能な施設維持という考え方も重要であり、重複するような施設を統廃合するという視点もあわせて、方針を早急に検討する。

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

民主東大阪

個人質問 鳴戸 鉄哉

中小企業の存在は本市の大きな柱！今後の振興戦略を問う！

―若者へのサポート―  
問 本市には、様々な理由で無業状態になっている若者の自立を支援するための地域若者サポートステーションが開設されているが、

相談件数が年々増加する中で逆に予算は大きく減少している。事業の重要性は増しており、今後市独自の施策展開や窓口の設置により制度の充実に努めるべきと

考えるがどうか。  
経済部長 若者への就労支援は少子化社会において必要不可欠な事業と考えており、関係機関と連携して支援活動に取り組む。  
―中小企業振興基本条例―  
問 中小企業の振興策については、自治体が独自の政策を打ち出す責務があると言われながら、国の施策に依存する状態であった。今回、市長が中小企業振興基本条例の制定を決断したことをご大歓迎している。条例制定による効果を問う。  
市長 市役所、市民及び事業者による中小企業振興が市政の重要課題として認識されることになり、より一層総

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、



無業状態になっている若者への就労支援の充実が求められています(小阪の若者サポートステーション)

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、



人と動物が共生できる社会が望まれます

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

真正議員団

個人質問 米田 英教

法律に基づく動物指導センターの運営改善を！

―動物指導センターの運営―  
問 成犬及び成猫、子猫において、飼い主の引き取りがなければ譲渡の取り組みを実施しない、硬直的な運営しかできていない。動物指導センターの運営、現在の取り組みに対する認識と成猫、子猫の今後の取り扱いはどうか。考えを言え。  
健康部長 適正飼養の指導

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、

問 ねこによる環境被害が多く報告されているのを受け、不妊手術への助成制度が提案されているが、飼いねこによる損害への責任は飼い主が負うべきものであり、



子供の安全は最優先であり、小児医療への期待はますます高まっています(東診療所)



共産党議員団は中学校給食の実施について自校調理方式を求めています